

特集:

- ・ 介護福祉士国家試験受験対策始まる
- ・ 福祉人材確保・定着推進事業について

ニュース:

- ・ 研修報告
- ・ 研修案内
- ・ はれときどきにじ
- 「本音が聞きたい！」 2
- ・ 理事会報告
- ・ 新会員紹介
- ・ 事務局だより

介護福祉士 国家試験受験対策始まる

皆さんの職場でも介護福祉士国家試験に備えて、勉強を始めている同僚がいることと思います。

千葉県介護福祉士会では毎年、受験を控える方達のために様々な受験対策を行っています。

今回は、国家試験対策委員会・委員長の水谷八重子氏に受験対策講座についてお話を伺いました。

これを機会に、ぜひ対象の皆さんに声をかけてみてください。

「暦も9月に替わり、秋の気配を感じる頃となりました。

皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、介護福祉士国家試験の受講申し込みの受付が8月11日より開始されました。本格的な受験勉強に取り組む時期を迎え、多くの方が国家試験に合格していただけるように、当会では今年も公開模擬試験を実施いたします。介護福祉士国家試験では、13科目120問と広範囲な問題を限られた時間で解いていかな

ければなりません。そのためには、「正確さ」と「速さ」が大きなポイントとなります。模擬試験を通して時間配分を考え、マークシート方式の試験に慣れておくことも、合格に近づく一歩になると思います。

また、模擬試験終了後には、ポイント解説等のミニ講座も行っています。まお、今年度は旧カリキュラムでの最後の国家試験となります。模擬試験を有効に活用されて、皆様の学習にお役立て下さい。」

600時間の養成課程義務化 3年間延期に！

厚生労働省は7月29日、「人材養成のあり方検討会」を開催し、2012年度(2013年1月)実務者の介護福祉士国家試験の受験要件となる600時間課程の実施を、3年間延期する方針を決めました。

介護福祉士国家試験対策・公開模擬試験のご案内



中央法規出版

(期 日)①基礎編 平成22年 8月29日(日) 終了

②実力編 平成22年 10月39日(土)

(受講料)①基礎編のみ 4,200円

②実力編のみ 5,250円

①②セット 8,400円

(申し込み締め切り) 8月13日(金)

※実力編のみの方は、10月15日(金)まで可

福祉教育カレッジ

(期 日)③基礎編 平成22年 9月26日(日)

④応用編 平成22年 11月13日(土)

(受講料)③基礎編のみ 3,200円

④応用編のみ 4,800円

③④セット 7,200円

(申し込み締め切り) 9月15日(水)

※応用編のみの方は、10月29日(金)まで可

日本介護福祉士会主催の全国一斉模擬試験

平成22年12月11日(土)

※詳細は、後日お知らせいたします。

ぜひ、ご参加ください！！

福祉人材確保・定着推進事業って何？

千葉県介護福祉士会では、今年度より「福祉人材確保・定着推進事業」に力を入れています。

これまでの研修会の中で、「福祉人材確保・定着」や「県の事業の一環」と記されているものがこれに当たりますが、皆さんは、この事業がどんなものかご存知ですか？

今号では、県ホームページから文章を抜粋させていただき、皆さんに説明します。



補助事業としての
研修会の様子

※12の地域

東葛飾地域

(柏市・松戸市・流山市・我孫子市・野田市)

印旛地域

(成田市・佐倉市・四街道市・八街市・印西市・白井市・富里市・印旛郡)

長生地域(茂原市・長生郡)

葛南地域

(船橋市・習志野市・八千代市・鎌ヶ谷市・市川市・浦安市)

香取地域(香取市・香取郡)

海匝地域(銚子市・旭市・匝瑳市)

山武地域(東金市・山武市・山武郡)

夷隅地域

(勝浦市・いすみ市・夷隅郡)

○千葉県福祉人材確保・定着対策本部の設置について

少子・高齢化の進展等により、一層の福祉・介護ニーズの増大が見込まれる中で、賃金水準等から福祉・介護人材の確保は極めて厳しく、サービス提供体制そのものが崩壊しかねないという危機的な状況にあります。

こうしたことを背景に、平成20年8月25日に県内福祉関係12団体から「福祉人材確保に関する緊急提言」がありました。

そこで、県では、このような状況に全庁を挙げて対応するため、「千葉県人材確保・定着対策本部」を設置し、部局横断的に福祉・介護人材の確保・定着に向けた取組みを検討・推進します。

趣旨

高齢者をはじめ県民が安心して暮らすことができる地域社会の実現のために、福祉・介護の職場のイメージアップや労働環境を含めた総合的な人材の確保・定着対策を検討・推進するため、「千葉県福祉人材確保・定着対策本部」を設置します。

安房地域

(館山市・鴨川市・南房総市・安房郡)

君津地域

(木更津市・君津市・富津市・袖ヶ浦市)

市原地域(市原市)

千葉地域(千葉市)

千葉県介護福祉士会は、この事業に参加することにより『介護のプロ集団』として、今現在「がんばっている」人達・これから「がんばろうと思っている」人達と手を取り合い、また、一般の方にも少しでも興味・理解を示すことができるように努力しています。

対策本部の主な業務

- (1) 福祉・介護人材確保・定着に向けた対策の検討と推進
- (2) 庁内各部局及び関係団体等の対策の調整・情報交換
- (3) 関係施設・事業所等の実態把握
- (4) 国等に対する福祉・介護人材確保対策等の要望

○千葉県における福祉人材確保・定着の取組みについて

地域における取組み

県では地域の実情にあった福祉・介護人材の確保・定着対策を効果的に実施するため、県内を12の地域に区分し、市町村をはじめ社会福祉施設・事業所、教育機関等で構成する「千葉県福祉人材確保・定着地域推進協議会」を設置しています。

※詳細については、県のホームページをご覧ください。

○22年度の活動

・香取・海匝地域(終了)

潜在的有資格者再就業支援研修
「認知症って？」

・葛南地域(終了)

キャリアアップ支援研修
「基本介護技術」

・市原地域(終了)

キャリアアップ支援研修
「認知症介護の理解と実践・生活支援技術」

・千葉地域:9月19日(日)

キャリアアップ支援研修
「認知症介護の理解と実践・生活支援技術」

・長生地域「介護の日」

・印旛地域「介護の日」

研修報告

各委員会・ブロックで行われた **〇6月13日**
 研修会についてご報告します。 **千葉ブロック研修会**
 一部、アンケートからのご意見も **「排泄の介護技術」**
 掲載します。

今回の講師は、大人用オムツの代名詞となっている「リハビリパンツ」を15年前に開発され、高いシェアを保持されているメーカーの研究リーダー・船津氏でした。

講義は自立排泄の支援、生理的メカニズム、ケアの基本、情報の把握、排泄用品の機能・構造・種類、正しい利用方法のデモンストレーション等々、極めて広範囲かつ克明な内容を説明していただきました。

メーカーの方は、製品を開発し更に品質の向上に努め、利用者の生活を支えているということ、改めて認識しました。

資料も、自立支援の重要性が多角的に説明され、大変有益な内容で勉強になりました。

実技はグループ別に演習し、懇切にご指導いただきました。

排泄介助は、極めてデリケートな要素があり、かつ生活の質を左右する重要なテーマです。自分の体を動かして基本を学ぶことの大切さを痛感しました。

(関原 記)



9/11・12

実習指導者講習会

たくさんの方のご参加・アンケートへのご協力をありがとうございました。

〇6月19日

東部ブロック研修会
「認知症って？」

(アンケートより)

- ・日頃の介護をもう一度見直し利用者向き合っていきたいと思います。
- ・認知症の親族を身近に感じるようになり、大変参考になりました。
- ・認知症の方のことを正しく理解できれば、家族としても介護の辛さを半減できる気がします。
- ・なかなか認められない「認知症」という病、世の中全体で支えていきたいと思うのですが、難しい。
- ・自分にとってはとても良い刺激となりました。講師である石井先生が、常に実践を通した上でのお話だったので、とても考えさせられ、勇気づけられました。新たな心で介護の仕事ができます。

〇6月19日

東葛ブロック研修会
「介護技術を見直そう！」

6月19日に東葛ブロック研修会を行いました。参加者は10名で、お互いの介護技術に関して再確認を行いました。

移乗方法・摂食時の体勢等を、危険予知も含めて行っていました。在宅・施設によって介護にかかる時間の違いから、ひやりとする介護を提供しているのではないかと感じた方もいました。

介護方法も、要介護者によって違ってきますし、福祉用具も進化しています。情報を発信できる研修をこれからも企画していきたいと思っています。

(堀越 記)

〇6月20日

千葉県介護福祉士会・在宅部会
 合同研修会
「コミュニケーション技法」

講師の理論と実際の状況を踏まえたお話やロールプレイで、客観的に見ることもでき、非常に分かりやすい講義でした。

受講生からも、充実した内容であった旨の感想があり、また、もっと掘り下げてお話を伺いたいとの要望が出ていました。

(高橋・大嶋 記)

〇6月27日

介護支援専門員実務者研修 「成年後見制度を理解しよう」

(アンケートより)

- ・成年後見制度についての復習と、問題点について知ることができたので、とても勉強になりました。
- ・以前より、手続きや料金など、分からないことが多々あり、本日の研修を受けて参考になりました。
- ・認知症で独居という方が増えてきており、後見制度の研修は再度学びたい。
- ・名前だけ知っていても、制度そのものの知識は乏しかった。
- ・言葉では分かっていたように思っていたが、うやむやで、今日具体的に草の根から携わっていた飯田先生にこの制度のことを研修いただき、とても良かったです。

判断能力が劣っている方が多くなり・・・日々の仕事の中で活かしていけたらと思います。市民後見人の増加を望みます。



7.27 施設部会 研修会

〇7月27日

施設部会研修会 「ひもときシートの使い方」

内容が大変充実しており、センターより派遣された講師が素晴らしく知識を持ち、的確に説明されていました。

参加者は、ケアマネ有資格者の主任介護員のレベルが多く、理解度も高かったように感じました。

受講感想も、「大変勉強になった」、「必要で重要なことであり、今後活かしていきたい」、「こんなに深く考えたことがなかった」等、好評でした。

講師の上手な導入が、内容の充実につながったと感じました。

(村越 記)

〇7月11日

介護支援専門員実務者研修(第2回) 「介護支援専門員として知っておきたい薬の知識」

(アンケートより)

- ・薬は薬局からの処方箋通りで良いと思ひ、患者さんに無理に従っていたことが多い。
- ・今まで間違えて覚えていたんだと気づかされました。
- ・大変楽しく学べました。取り扱い(特に薬を割る・オプラート服用時の飲み込みやすさ等)で知らないことが多く、驚くことばかりでした。
- ・薬も効能を考える反面、副作用も気をつけなければならないことを感じました。
- ・薬に関するものは、もっと学びたいです。

千葉県介護福祉士会主催ではありませんが・・・

関東甲信越ブロック研修会が開催されました

9月4日(土)に埼玉県の大宮ソニックシティにおいて、「第17回 社団法人日本介護福祉士会関東・甲信越ブロック大会」が行われました。

テーマは、“生きる”

～あなたと出会えてよかった～とし、「真に人の生活を支える介護とは何か」、求められる業の変化を視野に入れながら考察を深め、介護の質の向上と業の充実を図ろうという趣旨で開催されました。

千葉県からは42名が参加、内34名は会で用意したバスで会場に向かいました。

当日は高速で事故があり、開会ぎりぎりの到着となってしまいました。

昨年度の千葉開催では、スタッフ全員が菜の花色のTシャツを着用し、一体となって大会を盛り上げましたが、今年度、埼玉の会場はピンク色でした。

千葉県マスコット「チーバくん」に引き続き、埼玉は「コバトン(10歳)」、次回の茨城は「黄門様」とのことです。

参加者は、他県の方との交流をもちながら共に考える。大変貴重な経験となったことでしょう。



コバトンと一緒に記念撮影！

研修案内

様々な研修会を予定しています。

興味のあるものには、是非、お申し込み・ご参加をお待ちしています。

◎千葉ブロック研修会

9月19日(日)9:30～16:00

テーマ:「認知症の理解と実践」

「認知症にかかわる介護技術」

講師:永田久美子氏・村越洋子氏

場所:千葉県社会福祉センター 5階

参加費:無料

※上記研修会は、県の事業の一環として行っているものです。

◎千葉県福祉人材確保・定着安房地域推進協議会主催

10月16日(土) 13:00～16:00

テーマ:「介護体験フェア」

介護技術実演(アイデア介護)
高齢者の疑似体験
福祉用具の展示と実演
福祉、介護の資料展示
進学、就職相談
施設体験受付

場所:ロックシティ館山ショッピングセンター

サンシャインコート・セントラルコート

問い合わせ:

知的障害者入所更生施設 中里の家
0470-28-2022

※介護とは、誰もが避けて通れない加齢と障がいをも、「労り、慈しむ」心での支えあい

※君津地域(ブロック)は11月に「介護の日」を予定しています。

◎君津ブロック第2回研修会

10月2日(土)14:00～16:00

テーマ:「ハーブ・薬膳による風邪対策」

(ハンドマッサージ)

講師:日本アロマアーティスト協会
認定講師 吉田幸代氏

場所:君津市生涯学習交流センター
(君津市久保2丁目13番2号)

参加費:1000円(材料費含む)

定員:30名

※持ち物:フェイスタオル1本

◎千葉県福祉人材確保・定着印旛地区推進協議会主催

10月31日(日) PM

テーマ:「印旛地区福祉フォーラム」

講演(講師:鈴木ひとみ氏)
中・高校生による福祉体験・
作文の発表

高齢者体験

介護教室

作品発表・販売など

場所:成田保健福祉館

◎千葉県介護福祉士会・在宅部会合同研修会(第3回)

11月23日(火・祝)

テーマ:「介護福祉士のメンタルヘルス」

講師:リエゾンナース 山里千栄子氏

※皆さん、疲れていませんか?

仕事を続けるためにも、ストレスとうまく付き合うためにも、是非、山里氏のお話を聞いてください。きっとお役に立てると思います。

◎北総ブロック研修会&交流会

10月10日(日) 12:00～14:00

テーマ:笑いヨガ

～みんなで楽しく笑いませんか～

講師:税理士・船橋笑いヨガクラブ代表

大久保忠雄氏

場所:千葉県社会福祉センター 3階

参加費:会員・準会員 500円

一般 3,000円

定員:40名

※普段の生活で笑うことはあっても、笑いの方法を知っている人は少ないと思います。今回、大久保先生に楽しく笑うための方法を教えていただきます。楽しく笑って、元気になりましょう!

◎ケアマネジャー支援委員会

介護支援専門員受験対策模擬試験

9月26日(日) 10:00～

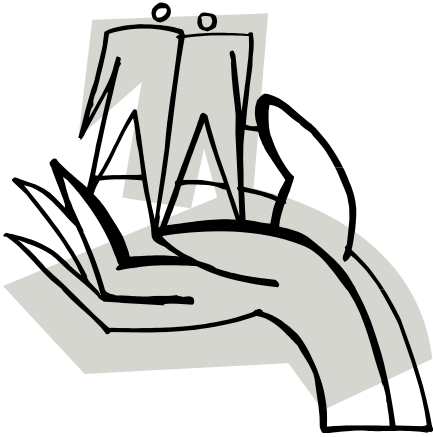
※13時から16時まで、林房吉先生による問題解説を実施いたします。人数に多少ゆとりがありますので、参加希望の方は、介護福祉士会事務所までお問い合わせください。

皆さんのご参加を心からお待ちしています。「問い合わせ」が記載されていないものについては、介護福祉士会事務局までお問い合わせください”

はれときどきにじ 本音が聞きたい！！

本音が聞きたい！！第1回では、福祉現場の人材についてお聞きました。その中で、「一緒に仕事をしてくれる仲間は宝物だ」、「その人の思いや考え方を理解する」、「利用者により近い介護職員は、格好の標的」というコメントをいただきました。

では、第2回は「そんな介護職員が辞めないためには？」として、「こうだったらいいのになあ」という理想や希望を語っていただきます。



ら辞めてしまう原因は何か。理想と違う現場、職場での人間関係、自分自身の未熟さなどが原因だと考えてしまうところではないでしょうか。

介護職の方々と言ってもひとくくりにはできず、様々な環境の中で仕事をしているので、たまたま負担にならず仕事ができる環境だった方はラッキーです。私自身、「まだそんな事でつまづいているのか」と思われるようなことが多いので、正直、いつでも辞められると考えることで自分自身を支えてきた時期もあったような気がします。(仕事に手抜きをすることではない)

働く以上、待遇的な物の他に中間管理職の方に指導いただきながら育んでゆく物や人間関係や自己表現が、環境の中で化学反応を起こしていくことが・・・

とりあえず辞めずに、踏みとどまってみることが一歩かと思えます。辞めてもまた復帰していいんじゃないですか。

疲れたら休む。

偉そうなことは言えません。

◎介護支援専門員

お医者様とか弁護士先生と敬意を持って呼ばれる職種があります。しかし、同様に国家試験に合格し、専門職であるのにも拘わらず、介護福祉士先生とかヘルパー様と呼ばれる事はありません。必要以上の敬意は無用です。が、ヘルパーが夏の暑い日、首にタオルの大汗で、1時間半を通して掃除をする。極めて過酷な職業です。

一方、ケアマネに対し、涼しい部屋でお茶の接待はおかしい。その都度利用者様には、チームケアの説明はするのですが・・・

専門職としての地位が確立すれば、誇りを持って頑張れるのに、と思います。

～あとがき～

“介護の職場の労働環境は劣悪”とマスコミ関係が煽った事も影響してか、処遇改善交付金なるものも支給され、状況改善の一助になったかと思えます。しかし、労働環境の悪さばかりが誇張されすぎ、就労希望者がいないのが現状です。

人材確保のために、現場で「今」頑張っている職員の、地位向上を切に望む次第です。

◎施設職員(まとめを含め、編集が担当しました)

皆さんは自分の職務に「やりがい」を感じていますか？「やりがい」はあるけれど、その他の色々な気持ちに押しつぶされそうになっていませんか？

我が施設でも、職員にはやる気があり、実際にきばきと動いている。でも、すごく頑張っても「排泄介助」が終わらない・・・

利用者様・ご家族の希望に沿って・ADLの向上を目指しての介助をしているため、自立動作見守りや二人介助だったりするから時間がかかるのは当たり前です。でも、トイレが終わらなくては其後の訓練は・・・体操は？カンファレンスもしっかりやりたい昼の休憩はずいぶん遅れる、そうするとこの後の・・・

どの職員も、勤務時間内はケアで手一杯です。記録や担当業務は時間外。

そんな中に、ヘルパー実習生がやってきました。その方は、同行訪問で在宅の厳しさを感じ、1回目の施設実習で利用者様と職員の関係性・実習生への扱いに疑問を感じ、「介護」から遠ざかろうとされていました。

2回目実習の我が施設、その方にとって本当は、「もうどうでもいい」気持だったそうで

◎教員(山本会長からのコメントです)

常に精一杯で、最善を求める。そんなあなたの後ろ姿、ほんとに凛々しいです。

筋を通すと煙たがられ、当たり前がいくつもある。そんな職場に埋もれそうになっていませんか？でも、あなたが倒れたら皆困りますよ。

「いい加減！」「てきとう！！」。この言葉は一般的に、工作中や生活面でふざけた人、あてにならない人、を意味します。でも時には、「ちょうどいい加減」にやってみませんか。そして一日の終わりに、「良かった探し」してみてください。それと、自分を褒めてください。

◎訪問介護員

介護業界は人材不足という深刻な問題を抱えており、全国に広がっています。その理由は、介護の仕事が重労働でありながら低賃金であるというイメージが定着してしまった事によるものだと考えられます。

では、一度この職に就いても、残念ながら

す。でも、1日目で「すごいですね」、2日目で「こういう所で働きたいです」と気持ちが変化しました。

特別に何をやったでもなく、いつもと同じようにケアをしていただけですが、その方は、「嫌な顔をひとつもせず、笑顔でのケア」、「話し合われた事はすぐに対応・行動する」、「小さな工夫で大きな成果がある」と評価してくれたのです。こんなに嬉しい事はありません。

興味のなかった方が「働きたい」と言ってくれる。私達が汗水たらしてやっている事は無駄ではないんだ、と、もやもやしていた霧が晴れた気がしました。この評価は、他職員にも伝えました。

介護の仕事は「激務」です。処遇改善は本当に必要です。でも、それが成るまでには時間がかかり、その間に職員の心も身体も疲弊して辞めていく・・・しかし、研修や実習、ボランティアなど、外部の方からの嬉しい評価は、私達の働く「糧」になるのではないのでしょうか。

「激務」が少しでも「感激務」になるように、笑顔を絶やさずに頑張りたいと思います。

一般社団法人

千葉県介護福祉士会

〒260-0026
千葉市中央区千葉港 4-3
千葉県社会福祉センター
3階

TEL:
043-248-1451

FAX:
043-248-1515

E-MAIL:
Kai5niji@poem.ocn.ne.jp

皆様からのご意見・ご質問
お待ちしております。
何でもお知らせください！！

理事会報告

22年度

第2回 22年7月31日(日)

出席者 20名

委任状 6名

(内容)

日本介護福祉士会より

会費の納入について(提案)

各委員会の活動予定

会員数

(9月3日現在 794名)

東葛ブロック 162名

千葉ブロック 193名

君津ブロック 166名

東部ブロック 101名

南部ブロック 92名

北総ブロック 80名

準会員 54名

新会員紹介(正会員で同意された方のみ、敬称略、順不同)

渡辺由香利(千葉) 土屋佐百合(北総) 剣持美代子(君津) 早川友喜子(君津)

安西真奈美(君津) 橘川美記(千葉) 小松京子(北総) 萩原カツ子(東部)

小田穂子(北総) 佐藤敦子(東葛) 小柳綾子(千葉) 池上伸子(東葛)

百目鬼富子(東葛) 田久保康司(北総) 山岡由美子(東葛) 木村和久(千葉)

石崎康恵(東葛) 佐久間明彦(北総) 笠原潤(千葉) 吉宮雅子(北総)

永嶋陽子(君津) 吉岡廣子(北総) 大村八重(千葉) 寺田佐恵子(東葛)

高橋和江(千葉) 小倉浩(君津) 幡山真由美(北総) 鶴澤寿美子(千葉)

若杉美津枝(南部) 佐藤美代子(千葉) 加藤幹雄(南部) 佐藤キヨ子(北総)

林秀樹(東部) 元木貞文(北総)

※()内はブロック名

事務局だより

※事務局からのお願い

・会費は納入されているのに、申し込み用紙が届いていない方がおります。

・登録番号が申込書に記載されていない方は、会員証や生涯研修手帳の手続きができませんのでお知らせください。なお、会員証発効までには多少の時間がかかりますこと、ご了承ください。

編集後記

やっと涼しくなってきましたね。皆さん、体調はいかがですか？

私は大分前より夏バテ(と思いたい・・・年のせいかも)が続いていて、自宅よりも冷房の利いている職場にいる方が幸せです。ついつい帰日も遅くなり、同僚からは「いつも何してるのかしら?」と思われるかもしれません。ちゃんと仕事してますよ。涼んでもいますけど。

介護は体が資本(考える頭もですが)!まだまだ「過ごしやすい」とは言えませんが、体調管理はしっかりとやっておいたほうがいいですね。

(岩)